

がん相談業務 (院内におけるピアサポート)

相談記録シート集計報告

実施期間：令和3年7月1日～令和3年9月30日

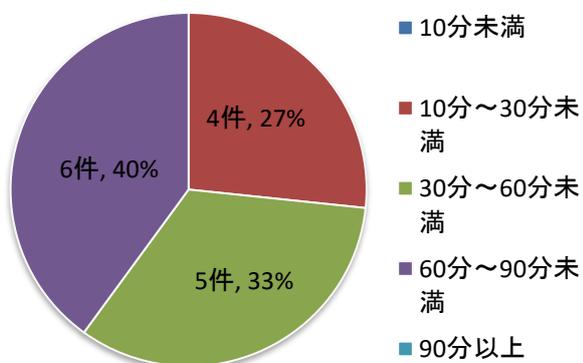
がん相談業務（院内におけるピアサポート）集計結果

- 調査対象期間 令和3年7月1日～令和3年9月30日
- 調査件数 15 件

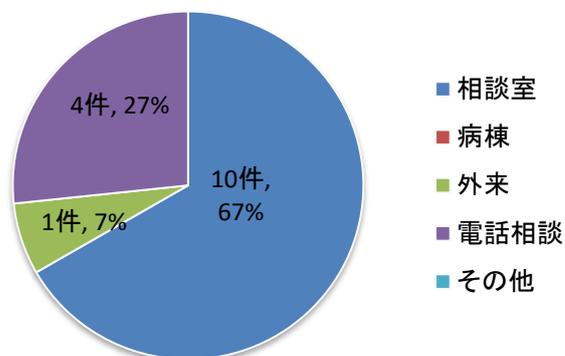
相談月	件数
7月	7
8月	4
9月	4
合計	15

*5月23日～9月30日
沖縄県緊急事態宣言

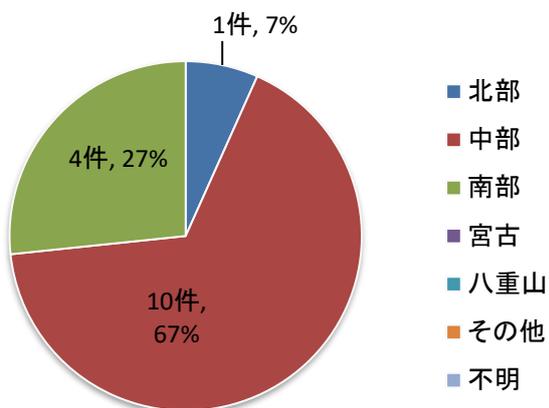
相談時間



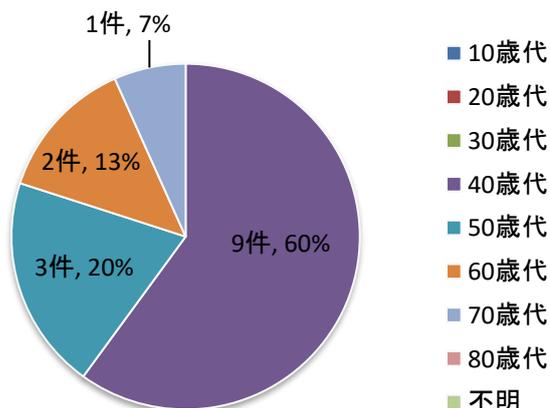
相談形式



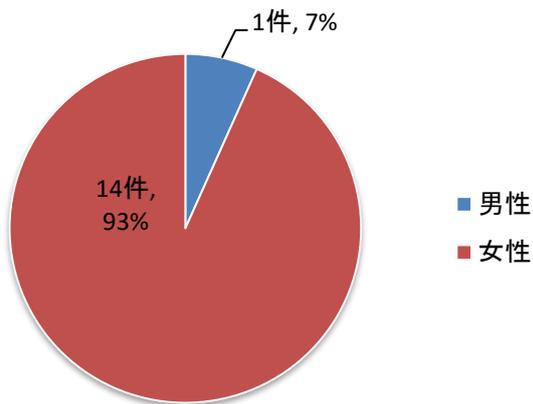
住居エリア



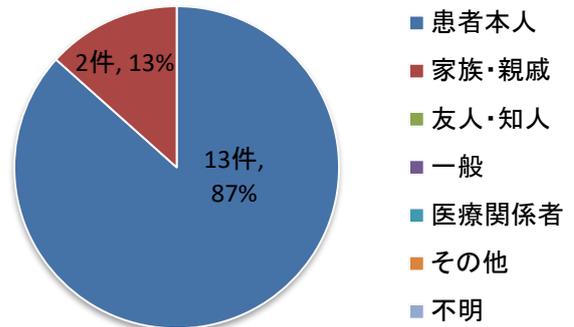
相談者の年代



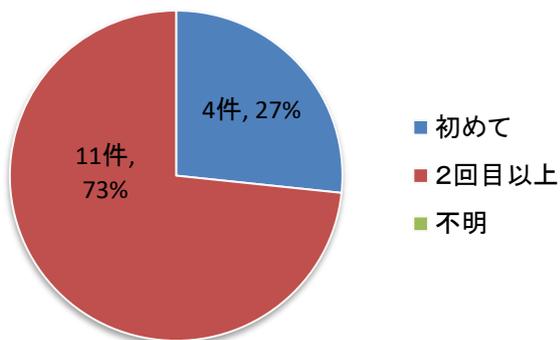
相談者の性別



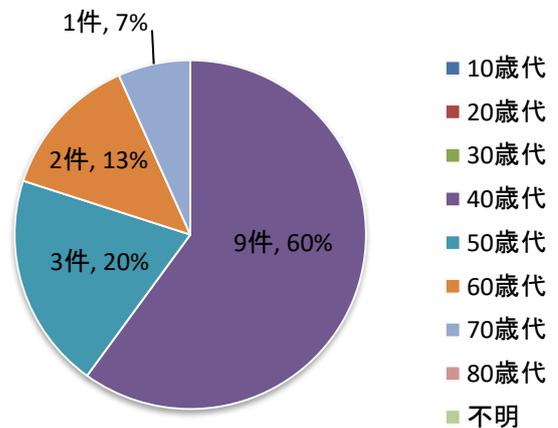
相談者のカテゴリー



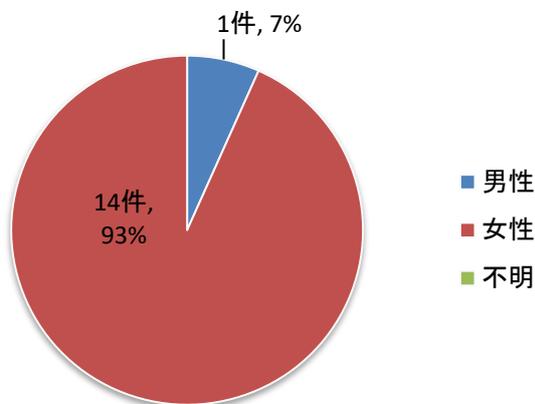
相談者の利用回数



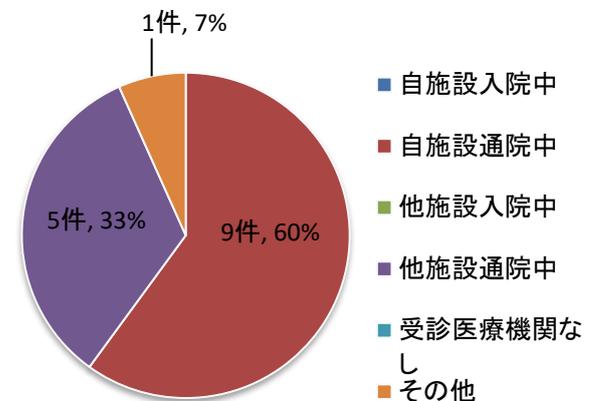
患者本人の年代



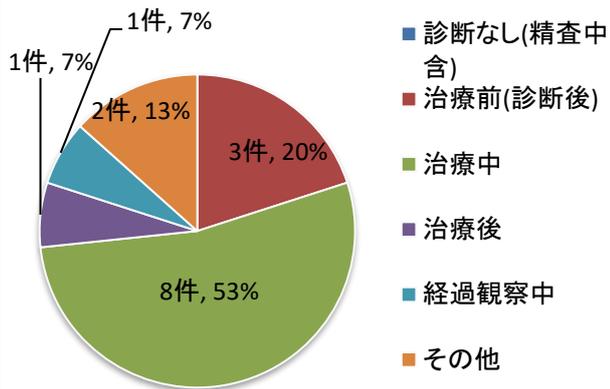
患者本人の性別



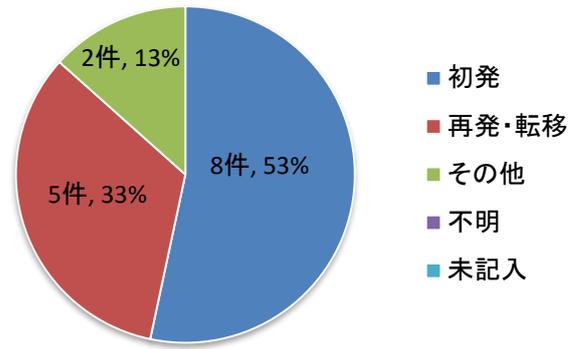
受診状況



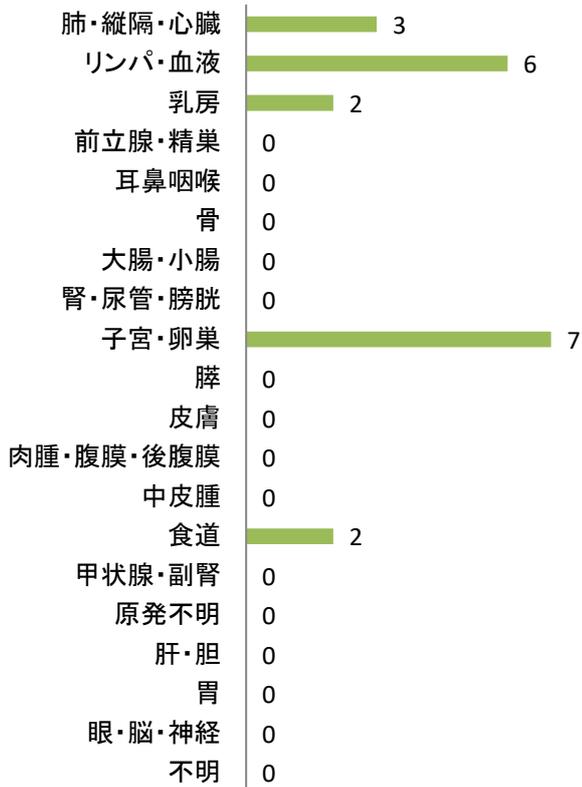
現在の治療状況



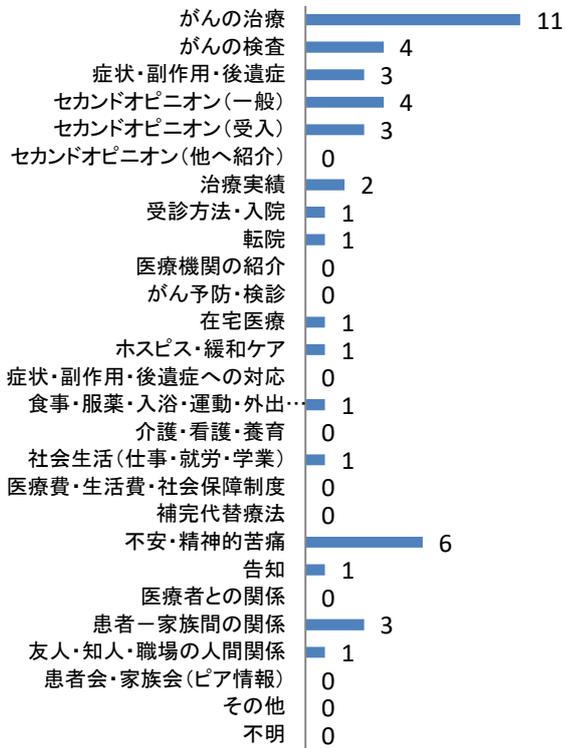
がんの状況



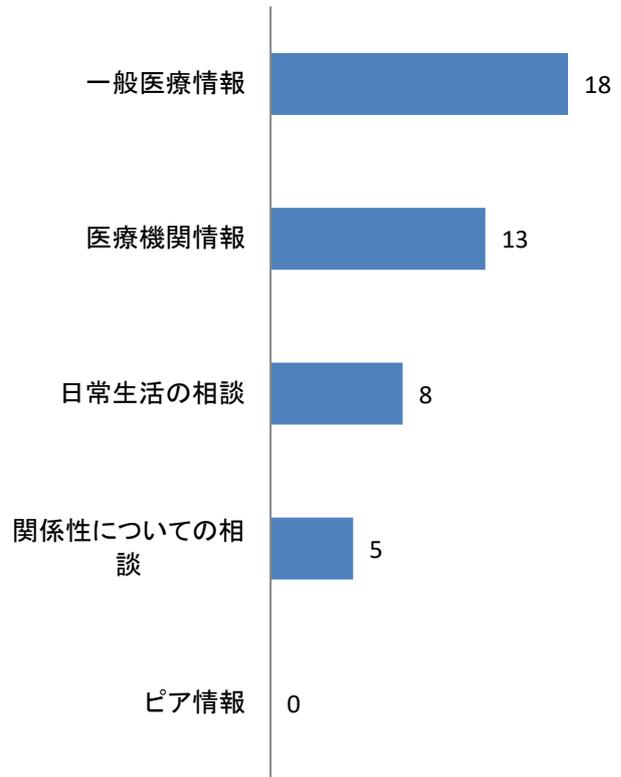
がんの部位



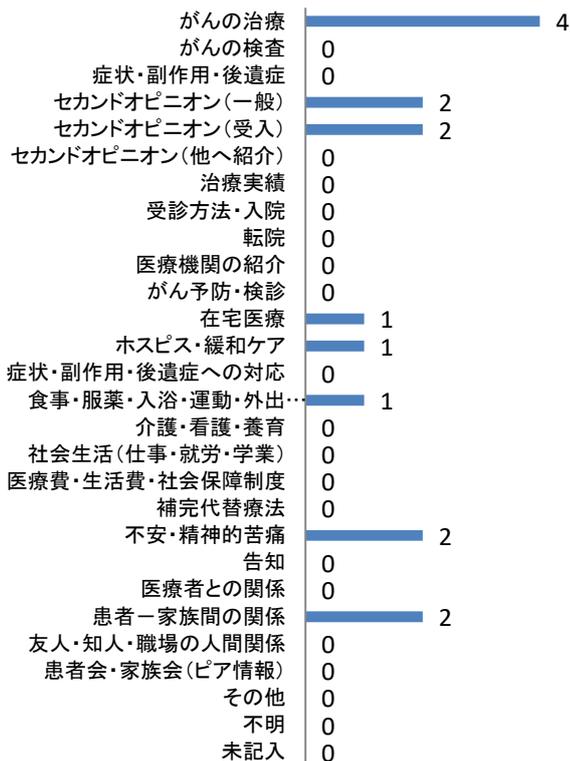
相談内容 (実施したものすべて)



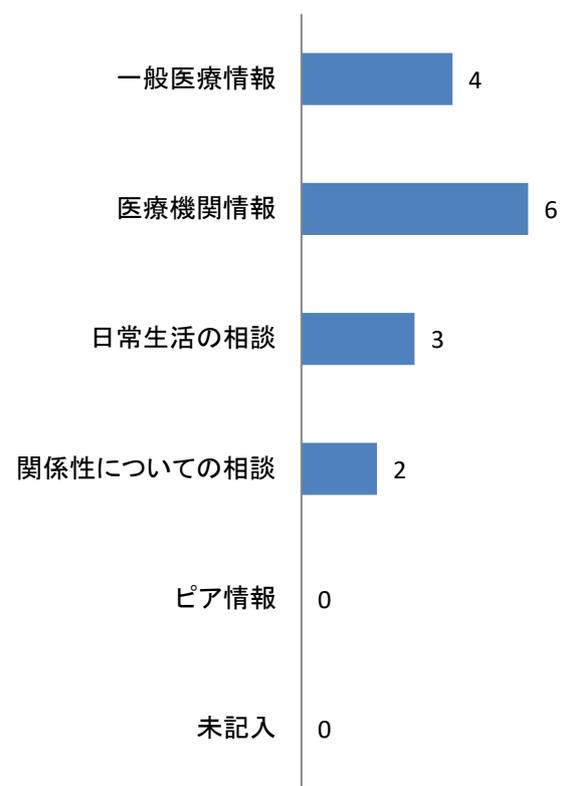
相談内容 (実施したものすべて・大項目別)



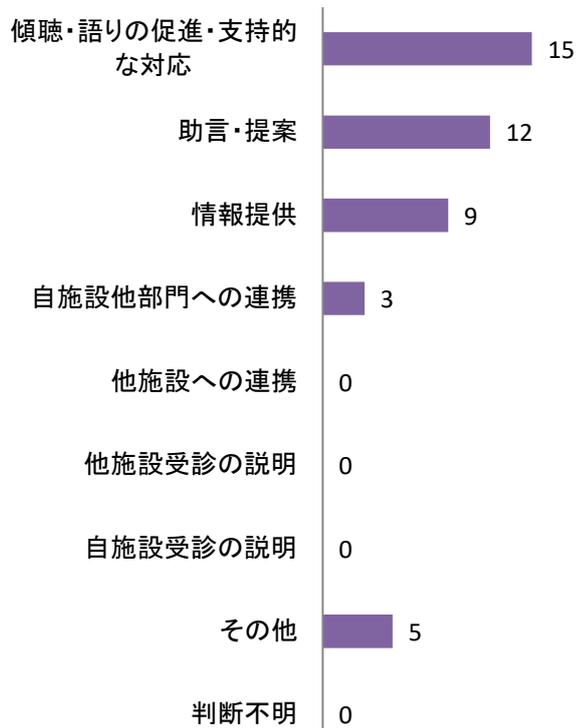
相談内容 (最も比重の高いもの)



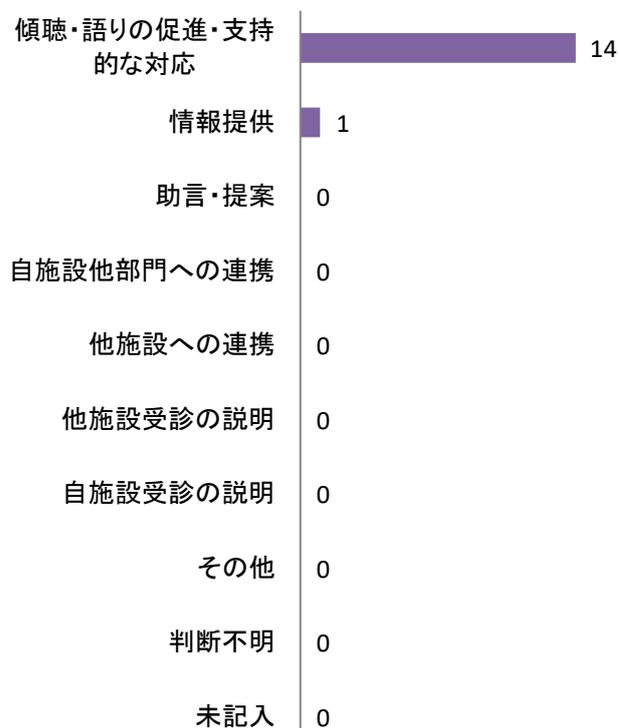
相談内容 (最も比重の高いもの・大項目別)



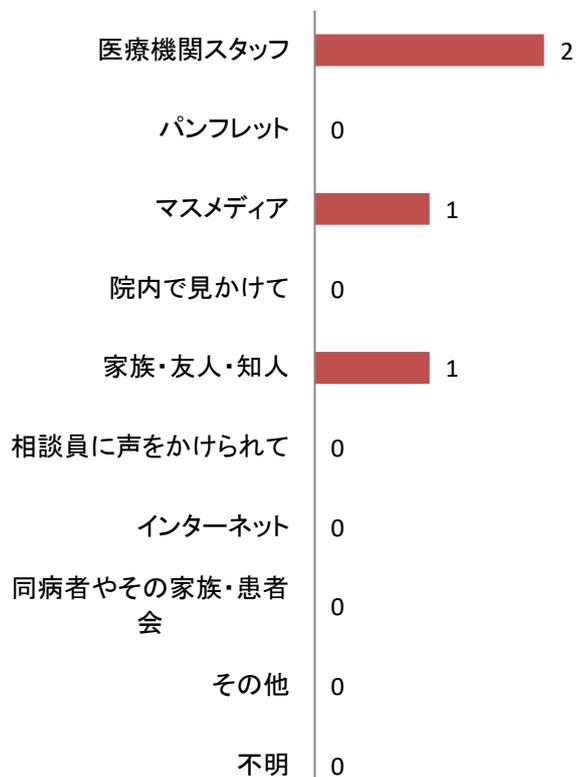
対応内容 (実施したもののすべて)



対応内容 (最も比重の高いもの)



認知経路



令和3年度 沖縄県委託事業

がんピアサポーター フォローアップ
オンライン研修会

開催報告

実施日：令和3年7月31日（土）

主催 沖縄県地域統括相談支援センター

【イベントの名称】

がんピアサポーター フォローアップ研修会

【目的】

がんピアサポーター（がんに罹患した経験を持つ相談員）の資質向上を図るため、効果的なピアサポートの活用法を学び、今後のピアサポートの活動へ役立てられるよう、基礎知識の再確認及びコミュニケーション技術の復習を目的に開催する。

【開催方法】（*オンライン注意事項参照）

・オンライン（ZOOM）形式

【概要】

1. 日時 令和3年7月31日（土）
2. 形式 オンライン形式
3. 対象 ピアサポーター養成講座修了生もしくはピアサポート活動者、医療関係者
4. 主催 沖縄県地域統括相談支援センター（令和3年度 沖縄県委託事業）
5. プログラム

<講 演> 講義動画（受講前までに動画を視聴）

「ピア・サポーター養成テキスト 2019年度版」テキストを用いた動画
厚生労働省委託授業 がん総合相談に携わる者に対する研修事業
一般財団法人日本サイコオンコロジー学会 資料提供

<研修会> 13:00～15:30

「より良いサポートのために」ロールプレイによる実践的トレーニング
NPO 法人がん患者会支えあう会「α」副理事長 野田 真由美 様

【参加者：本島地区】 7名参加

	名 前	ふりがな	備 考
1	知念 真由美	ちねん まゆみ	平成 28 年度養成講座修了生 ヨガ療法士
2	奥間 洋子	おくま ようこ	NPO 乳がん患者の会 ぴんく・ぱんさぁ
3	上原 弘美	うえはら ひろみ	サバイバーナースの会「ぴあナース」 リレー・フォー・ライフ・ジャパン 沖縄うらそえ
4	玉寄 育子	たまよせ いくこ	平成 28 年度養成講座修了生 那覇西クリニック ひまわりの会
5	与儀 淑恵	よぎ よしえ	令和元年養成講座修了生 NPO 乳がん患者の会 ぴんく・ぱんさぁ代表
6	宮里 まり子	みやざと まりこ	令和元年養成講座修了生 NPO 乳がん患者の会 ぴんく・ぱんさぁ
7	稲嶺 多美	いなみね かずみ	NPO 乳がん患者の会 ぴんく・ぱんさぁ

【参加者：離島地区】 4名参加

	名 前	ふりがな	備 考
8	新城 純	あらしろ じゅん	平成 25 年度養成講座修了生 やいまゆんたく会 前会長
9	真栄里 隆代	まえざと たかよ	平成 29 年度養成講座修了生 ゆうかぎの会 会長
10	小田 美恵子	おだ みえこ	平成 29 年度養成講座修了生 ゆうかぎの会
11	田盛 亜紀子	たもり あきこ	やいまゆんたく会 会長 (入院先より参加希望) グループには入らず見学を希望

合計人数：11名

【講師・アドバイザー・事務局】

名前	所属	担当
野田真由美	NPO 法人支えあう会「α」副理事長	研修会講師 アドバイザー
一般財団法人日本サイコオンコロジー学会	厚生労働省委託事業 がん総合相談に携わる者に対する研修事業	講義動画・講義動画 確認テスト提供
仲田ひろ子	沖縄県地域統括相談支援センター相談員	ファシリテーター
中山富美	沖縄県地域統括相談支援センター相談員	ファシリテーター
西村克敏	沖縄県地域統括相談支援センター相談員	ファシリテーター
上地久美子	沖縄県地域統括相談支援センター相談員	ファシリテーター
増田昌人	沖縄県地域統括相談支援センター センター長	責任者
仲嶺 いずみ	沖縄県地域統括相談支援センター 事務補佐員	補佐

【タイムスケジュール】

開始	終了	時間	内 容	担当者
11:30	12:15	45分	事務局は琉大へ集合・打合・オンライン（ZOOM）準備	* 講義内容確認 * 早めに入れる受講者へ操作と資料の案内
12:15	12:45	30分	オンライン（ZOOM）受付開始	受講者名簿確認・ZOOM 状況確認
12:45	12:55	10分	開会のあいさつ	沖縄県地域統括相談支援センター長 増田 昌人
13:00	13:20	20分	ロールプレイ(ZOOM)	NPO 法人がん患者会支えあう会「α」 副理事長 野田 真由美 様
13:25	13:45	20分	第1セッション	・ ブレークアウトルーム（グループ） 分けは事務局にて対応。 ・ 第1～3セッション（休憩含）終了するまで ブレイクアウトルームにてファシリテーターでの対応をお願いします。
13:50	14:10	20分	第2セッション	
14:10	14:20	10分	休憩	
14:20	14:40	20分	第3セッション	
14:45	15:30	45分	・ セッション振り返り ・ アドバイザーの講評 ・ オンライン注意点 ・ 質疑応答	15分：セッション振り返り （ファシリに話してもらう） 10分：講評（講師 野田さんより） 10分：オンライン注意点（野田さんより） 10分：質疑応答 （野田さん・センター長・ファシリ）
15:45	16:00	15分	受講修了書（後日郵送） 閉会のあいさつ	増田 昌人
16:00			閉会	

【申し込み者数：13名 / 当日参加者数：11名】

【振り返り】

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からオンライン形式にて開催とした。
がんピアサポーター養成講座修了生（令和3年3月末がんピアサポーター登録者）37名、がん診療を行う県内医療25施設、がん患者支援登録団体2施設、がん患者会登録29団体、合計93宛へ案内送付、ホームページや新聞掲載を行い、13名の参加希望の内、当日は11名参加となった。
今回は県全域へ周知した事で11名中5名の方が、離島、北部からの参加であった。今後もオンライン相談やイベントなどの活用ツールとしてメリットがある。
- ・事前にオンライン（ZOOM）接続テストや、養成テキストDVD版にて確認テストを行いフォローアップ研修会への復習学習の期間を設けた。
- ・研修会当日は講師野田氏による研修講話、ブレイクアウトルームでのロールプレイを講師やファシリテーターの進行で受講者を受容しながら、アドバイザーの野田氏が各グループに移動し助言等を行いながら終始和やかに進められた。
対面とは違って、オンラインでは上半身しか映らない患者さんの言動や思いをどう受け止めるか、沈黙等への対応の仕方、マスクをしながらのセッションの際、目（表情）がとても重要で「気づき」を発見できたこと、また利用者役になって、ロールプレイが出来たことはとても貴重な体験だったなどの意見があがった。
- ・当日体調不良にて欠席される方が2名おり、その代役をファシリテーターが行ったり、各グループで代役を務めたりすることで、無事にロールプレイも遂行出来、改めてピアサポーターとしての自覚、意識の向上、サポーター同士の思いを共有できたと思う。
また参加されている方々の操作（オンライン）への協力もあり、有意義な研修会を開催する事が出来た。

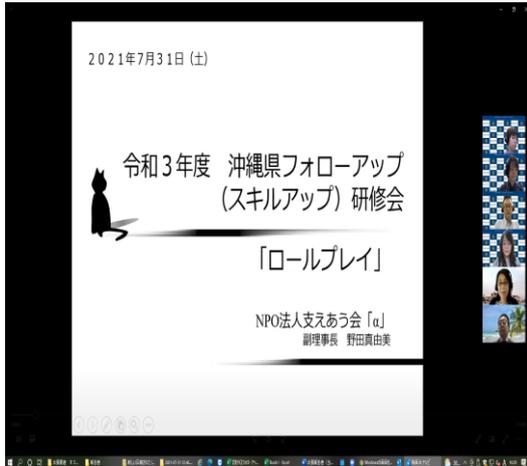
【反省点】

- ・例年行っている交流会の時間が少なく、受講者間での現状や今後の活動について交流をする時間を別途設ける事も必要だったと思う。
- ・事務局と講師との間で研修会資料（ロールプレイ時の相談シナリオ）について、事前の確認漏れがあり、受講者へ訂正を行った。

【今後の課題】

- ・受講者やイベント参加者のネット環境は多様であるが、イベント開催前にオンライン（ZOOM）でのテストを行う事で操作にも慣れ、スムーズなイベントが遂行出来るのではないかと。WEB開催に躊躇せず、必要としている方々（受講者/ピアサポートする方）に事業普及を積極的にいき、今年度はオンラインでの事業開催の環境整備を行っていく。

【当日の様子】



▲研修会



▲A グループ ロールプレイの様子



▲B グループ ロールプレイの様子



▲C グループ ロールプレイの様子



▲D グループ ロールプレイの様子

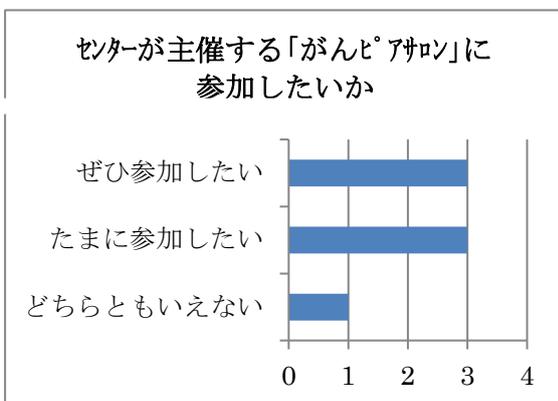
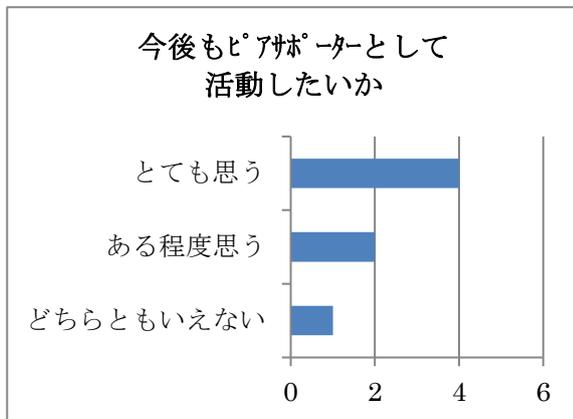
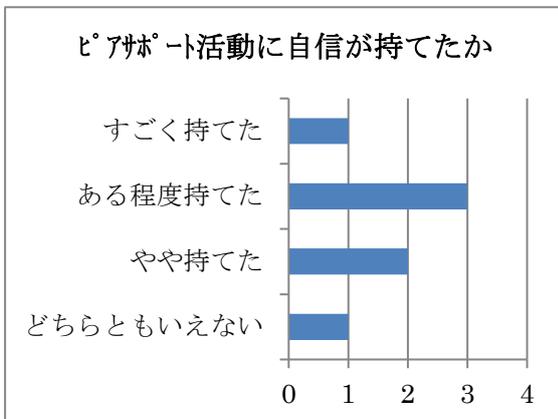
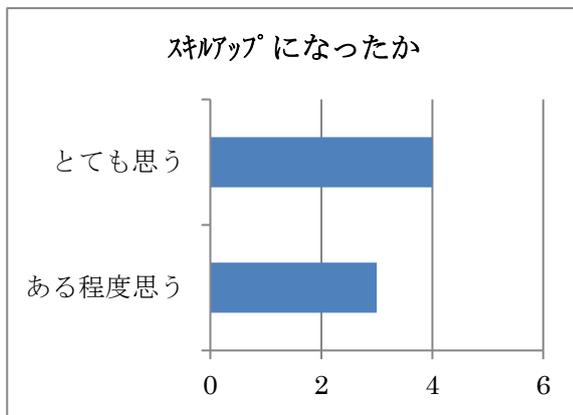
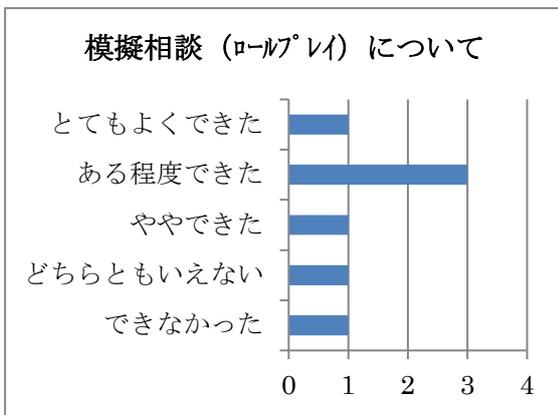
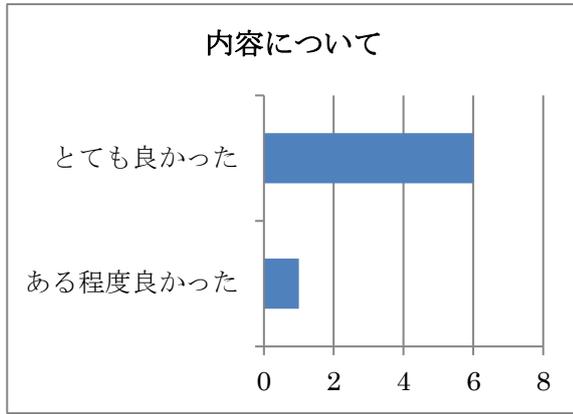
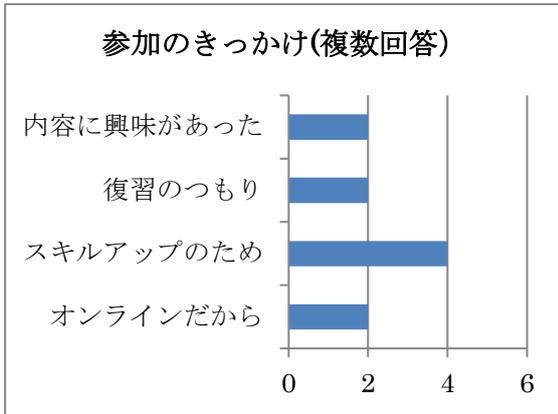


▲ロールプレイ講師より講評



▲質疑応答時の様子

【アンケート集計結果】回答者：7名



Q 9. 今後の研修会等で何を学びたいか

- ・怒っていたり、イライラしている利用者さんへの対応の仕方。
- ・相談される事に対応出来るようにがんに関する色々な方面のスキルアップ。(情報のアップデート)
- ・ピアサポーターとして実践できる能力を身につけるための学習。
- ・事例検討やがんサロンでのファシリテーションの実践。
- ・ロールプレイで色々な相談パターンを実践してみたい。
- ・相談内容がどのようなものがあるか？ニーズを知りたい、知る上で、話を聴くために必要なこと、知っておくべきなことなどを学びたい。

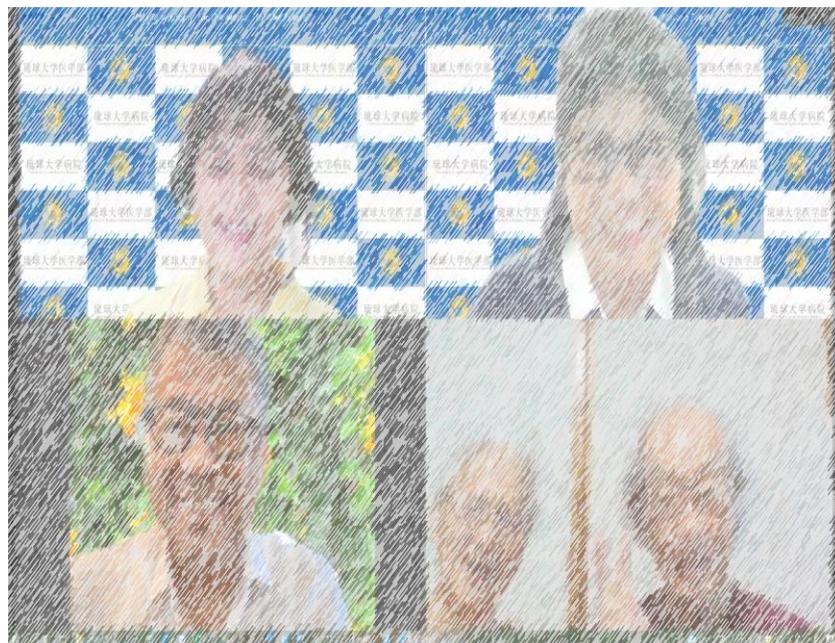
Q10. ご意見・ご感想

- ・研修会はいつも気づきがあって、参加にはとても勇気がいるのですが、がんピアサポーターだけでなく、1人の人間として、自分に近い人（高齢の親など）にもヒントをたくさんもらっているような気がします。
- ・演習は利用者、ピアサポーター、観察者とグループのリーダーの意見も合わせて、4通り（野田先生も入れると5通り）の視点から学べて、とても勉強になりました。
他のサポーターがどう相談（対応）されていたのかも知りたかったです。
- ・コロナ過の中でも、どこに居ても受講できるオンライン研修の良さを改めて実感できました。
年1~2回の開催があれば、離島からの参加も希望します。
- ・利用者の役作りは慣れていないと難しく感じた。ピアサポーターのスキルアップが目的であれば、模擬患者を活用するとよりリアリティーが増すかと思いました。その際は参加したいです。
- ・webでの開催でしたが、楽しくできました。
- ・全てが初だったので、自身の事前準備ができていないままの参加でかなり圧倒され打ちのめされました。
- ・はじめてのオンライン講座でしたが、とても有意義でした。

がんピアサポーター派遣事業

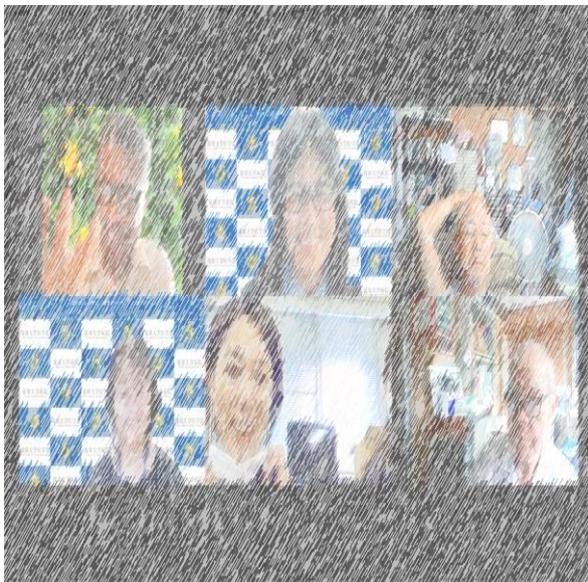
オンラインサロン参加報告書

名 称	オンラインゆんたく会（がんピアサロン）
目 的	がん患者等関係者並びにがん対策関係者へ沖縄県地域統括相談支援センターで養成したがんピアサポーターを派遣し活動の場の創出を図る。
日 程	日 時：令和3年8月26日（木）11：00～12：00 場 所：各自施設より（ピアサポーターと事務補佐はがんセンター内より）
派遣者	がんピアサポーター 1名（中山 富美）
引率者	沖縄県地域統括相談支援センター 事務補佐 1名
主 催	琉球大学病院 がんセンター内 沖縄県地域統括相談支援センター
当日の様子	<ul style="list-style-type: none"> ・11：00よりオンラインゆんたく会開始 ・はじめに会の約束事及びオンラインでの注意事項の読み合わせを行い、守秘義務について共通認識を図った。 ・各自己紹介（がん種や近況について紹介） ・オンラインゆんたく会へは初参加の方々でしたが、対面と違って相手との距離が近く感じたり、酸素ボンベを持ちながら移動する大変さがなく、オンラインのメリットを感じるなどの意見が聞かれた。また普段補聴器を使用している方が、イヤフォンに変える事で、会話も楽しく出来、交流もスムーズに図れていた。 ・今回のゆんたく会はオンラインに慣れる事とそれぞれの思いなどを共有し、それに対して他の参加者が受け答えをして自然な会話が続き、11：50頃から次回の案内などをして12：00に終了をした。 <p>*参加者（患者様2名・ご家族1名）</p>



オンラインサロン参加報告書

名 称	オンラインゆんたく会（がんピアサロン）
目 的	がん患者等関係者並びにがん対策関係者へ沖縄県地域統括相談支援センターで養成したがんピアサポーターを派遣し活動の場の創出を図る。
日 程	日 時：令和3年9月10日（金）14：30～15：30 場 所：各自施設（ピアサポーターと事務補佐はがんセンター内より）
派遣者	がんピアサポーター 1名（仲田 ひろ子）
引率者	沖縄県地域統括相談支援センター 事務補佐 1名
主 催	琉球大学病院 がんセンター内 沖縄県地域統括相談支援センター
当日の様子	<ul style="list-style-type: none"> ・14：30よりオンラインゆんたく会開始 ・はじめに会の約束事及びオンラインでの注意事項の読み合わせを行い、守秘義務について共通認識を図った。 ・各自己紹介（がん種や近況について紹介） <p>初参加の方や2回目の方、また那覇市立病院サロン担当者の参加が見られた。一人の患者様より、ゆんたく会をオープン（Twitter や Facebook で公開）してはどうかとの意見があがる。冒頭にお伝えした通り、ゆんたく会で知り得た情報の開示は禁止していることの理解を促し、それに対して他の参加者が受け答えを行った。またがん関連のイベント等、琉大がんセンターや当センターのホームページへ掲載しているため、検索についても提案をした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回のゆんたく会はオンラインに慣れる事とそれぞれの思いを話し、15：25頃から次回の案内などをして15：30に終了をした。 <p>*参加者（患者様3名・那覇市立病院サロン担当者2名）</p>



がんピアサポート展

開催要項

主催 沖縄県地域統括相談支援センター

開催概要

- 1 名称 がんピアサポート展
～経験したからこそ分かりあえること～
- 2 日時 令和3年10月1日（金）～15日（金）
①那覇→10月01日～10月07日
（パネル搬入日 9/30・15時頃～/パネル撤去日 10/7・15時頃～）
②西原→10月09日～10月15日
（パネル搬入日 10/8・15時頃～/パネル撤去日 10/15・15時頃～）
- 3 場所 株式会社サンエー 那覇メインプレス/西原シティ
〒900-0006 那覇市おもろまち4丁目4-9
〒903-0102 西原町嘉手刈130
- 4 対象 地域住民の皆様、がん患者およびその家族、関心のある方
- 5 目的 沖縄県地域統括相談支援センターの普及広報

センター概要や利用方法などを分かりやすく説明するだけでなく、がん患者やその家族が抱えている不安や心配ごとなどをがん体験者（ピアサポーター）が自身の経験に基づき、同じ立場でお話ししたり聴いたりすることで軽減、気持ちの整理をつける場でもあることを広く展示紹介する。
- 6 主催 沖縄県地域統括相談支援センター

沖縄県地域統括相談支援センター 事業普及啓発活動

1. 件名 : 「ピアサポート相談室」10周年特別ラジオ番組
2. 日時 : 令和3年10月1日 17:00 ~ 18:00
(放送日:10月のみ毎週金曜日 10/1・10/8・10/15・10/22・10/29)
3. 場所 : 〒 901-2102
浦添市前田1丁目54番1号
FM21 株式会社
4. 内容 : 沖縄県地域統括相談支援センターの活動内容
①センター概要
活動内容、対応時間等の基本的な情報案内
②がん情報等
がんサポートハンドブック
③その他
各種イベント等事業案内
5. 派遣者 : 沖縄県地域統括相談支援センター ピアサポーター : 西村 克敏
ピアサポーター : 上地 久美子
友愛医療センター ピアカウンセリングナース : 上原 弘美
(上原氏はセンター発足当初のサポーターとしてラジオ番組へ参加)
6. その他 : FM 沖縄・RBCi ラジオ・ラジオ沖縄より10月~12月の月、水、金にてがんピアサポート(沖縄県地域統括相談支援センター)のCM放送を行う。また各局にてラジオ Car より生放送も行う。



ラジオ広報のお知らせ

「がんピアサポート相談室」10周年特別番組！

FM21(浦添市コミュニティーラジオ)

76.8MHz

日時: 令和3年10月1日(金)

(10/8・15・22・29も配信します)

17:00~18:00

* 携帯アプリ「FMフラフラ」を検索、インストールした後、FM21を指定していただくと聴取できます！

FM沖縄・RBCiラジオ・ラジオ沖縄で**CM放送**と**ラジオCar中継**を予定しています。
ぜひ聴取していただければと思います！

① F M 沖 縄

CM放送 → 10月01日~10月25日

月・水・金 13時台

ラジオCar → 10月06日 12:32~

ハッピーアイランド内au街角トピックス

② RBC iラジオ

CM放送 → 10月27日~11月19日

月・水・金 16時台

ラジオCar → 11月10日 17:10~

わんDAY内あまくま訪問

③ ラジオ沖縄

CM放送 → 11月22日~12月15日

月・水・金 11時台

ラジオCar → 11月04日 10:00~

BALOON内あどバルーン

問い合わせ先

沖縄県地域統括相談支援センター

(琉大病院がんセンター内)

平日/月~金 9:00~17:00 ☎ 098-942-3407

ON AIR

